

代表質問

9月定例会では、福田俊史議員（鳥取県議会自由民主党）、森雅幹議員（会派「絆」）の2名の議員が県行政上の諸問題について、会派を代表して質問を行いました。

鳥取県議会自由民主党



福田 俊史 議員
選挙区 八頭郡

国際交流

問 県は新たな国際交流の指針「国際リゾートととりプラン」を策定されたが、今まで取り組まれた「北東アジアゲートウェイ構想」の成果と今後のビジョンを問う。

答 米子ソウル便や鳥取自動車道等の高速道路ネットワークができるなど、その優位性がここ数年で着実に生まれ始めている。既に外国人延べ宿泊数の年間目標を達成しており、今後とも外国人観光客を迎え入れて伸ばす戦略を進めていきたい。

手話言語条例

問 手話言語条例を提案されているが、知事の思いと今後聾者に對してどのような福祉施策を行おうとされているのか問う。

答 我々は聾者が来られるとコミュニケーションが取れず「困ったな」と感じることもあるが、聾者はそれを日常経験されている。コミュニケーションを取ることで、初めて人間はわかり合え、心が通じ合えると思う。条例制定で、鳥取県が障がい者と共に生きる社会という名の車のエンジンキーを回してもいいのではないかと。

新たな農業戦略

問 現在、国は農林水産業や農山漁村の活性化に取り組もうとしているが、既に八頭郡において、「大江ノ郷自然牧場」や「田中農場」が取り組んでいる内容である。これらの事例を踏まえた鳥取県の新しい農業戦略を問う。

答 このような県内での先進的な取組をもっと増やしていかねばならないと考える。農業の新しい方向性として、農地集約や海外の販路開拓に取り組んでいきたい。

森林セラピー

問 全国的に有名な「智頭町森林セラピー」を予防医療として、まずは県職員が受けることができる取組を始めてはどうか。

答 智頭町の森林セラピーは、まの活性化に役立つなど、波及効果が高い取組であると思う。自然と親しみながら自分を取り戻す機会であり、今後とも職員の参加を促していきたい。

若桜鉄道

問 若桜鉄道の施設整備に過疎債を使えるようにし、観光機能の強化に向けた取組を始めてはどうか。

答 SLやラッピング列車などいろいろな夢があるかと思う。ハード面を含めた観光振興に弾みがつくことを願っている。現在、県では若桜鉄道ミュージアム構想に基づいた助成を行っているが、今後とも応援していきたい。

会派「絆」



森 雅幹 議員
選挙区 米子市

高校での模擬投票

問 昨年9月議会で高校生のキヤ

リア教育や投票率の低下、民主主義の成熟のためにも、高校での国政選挙を教材とした模擬投票が必要だと訴えた。7月の参議院選挙で、米子西高校において模擬投票が県内高校で初めて実施された。知事に感想を、教育長に結果並びに今後について尋ねる。

答 高校生にとって、どうやって投票権を行使するのかを实地に学ぶ機会となった。調べ学習をやった上で投票したということで、政治的リテラシーを養う上でも大きな意味のあることだったと思う。本県の場合、投票率が20代後半は半分ぐらいとかなり低い中で、このような政治教育が行われたのは良いことだと思う。

（教育長） 選挙管理委員会講師による講演会を実施し、選挙公報や新聞、インターネットを通じ、各政党の政策、TPPなどの選挙公約を考える事前学習などをしたうえで、実際の投票日前に投票した。生徒からは「今まで選挙や政党に全く興味がなく、知識もなかったが、今回の模擬投票でいろいろ調べることで良くなった」とどの政党に投票するか判断するのはとても難しかったので今後は新聞やニュースにもっと目を向けたい」などの感想もあった。

今後、他の高校にも広げて、高校生が主権者として考える機会を広げていきたいと思っている。

いじめに予防教育を

問 これまで、学校ではいじめに對して対症療法は行っても、根本治療である子ども同士で問題を解決させる能力をつけさせてこなかった。大切なのはこの能力と予防的教育だ。鳴門教育大学で確立された予防教育は、子どもの適応と健康を守るために開発されたもので、子どもたち同士でお互いの悪いところではなく良いところを発表し合い、認め合い、共有する手法をとっている。保健室登校、不登校、いじめなどに効果があると考え、鳥取県でもぜひ取り入れてほしい、また内地留学として鳴門教育大学大学院に教員を派遣することに對して所見を求める。

（教育委員長） 予防教育という視点で、脳科学とか心理学に基づいて、いじめ、不登校、暴力、鬱、肥満などの病氣、健康などをトータルに捉えていけることや、子どもたちに自分への自信を持たせるとか、自分や他人の感情を理解し、対処する方法を学ばせることなど非常に良いものはないかと考える。

（教育長） 鳴門教育大学も含め、子どもたちの問題解決に役立つものであれば積極的に教職員を派遣していきたい。

